

# 各館で工夫凝らし展示コーナー vol.3

## 高根沢町図書館 データベース導入事例



高根沢町図書館中央館

### オープンスペースで読書

平成28年度の調査によると、高根沢町民1人当たりの年間図書貸し出し冊数は12.8冊(図書)と、県内でも高い数字です。「本好きの人が多く表れだと思えますので、それに応えるようさまざまな努力をしています」と矢野誠一館長は話します。高根沢町図書館は、中央館と上高根沢分館、仁井田分館の3館体制ですが、緊密に連携を取りながらサービスを提供しています。

充実した新刊コーナーをはじめ、各館のスタッフが工夫を凝らした展示

コーナーも魅力。月替わりで異なるテーマに挑戦しています。また、毎日、物流便が各館を巡回し、待たないで借り出しができるのも大きな特長です。

この夏、中央館庭の芝生には6テーブルを備えたオープンスペースが誕生しました。爽やかな青空のもと、お茶を飲みながら読書や調べものができるようになりました。「授乳室も設けましたので、小さなお子さん連れのお母さん



くつろいで読書ができるオープンスペース

でもゆっくりできます。滞在型の図書館を目指したいと思っています」と矢野館長は話します。

### 新聞情報の積極活用を

今年4月には「下野新聞データベースplus日経テレコン」を導入しました。「それまでもCD-ROMのデータベースの閲覧数は多かったのですが、キーボードでリアルタイムに検索できるようになり、利便性は大きく高まりました」と矢野館長。多くの人に来館してもらい、信頼性の高い新聞情報を、自己学習、ビジネス、就職活動などに活用してほしいと呼び掛けています。

歴史資料のデジタル化も進み、高根沢町史、地元発祥の宇津救命丸の資



新刊図書の整理をする  
千葉 ひかるさん(左)と柳原千穂さん

料、民俗資料館の土器の3D映像などがホームページから閲覧できます。また、電子図書館には現在、約2700冊を収蔵。読み上げや文字拡大などの機能があり、すぐには図書館に来られない人も便利に使えます。「赤ちゃんからお年寄りまで町民すべての生涯学習をお手伝いしていきたい」と矢野館長は決意を語ります。

## 下野新聞データベース

地域密着の栃木県内ニュースから国内外の経済情報を検索可能!



毎日150件以上更新/収録  
記事約100万件以上(下野新聞)

下野新聞が、国内最大級の会員制ビジネスデータベースサービス「日経テレコン」とのタイアップにより提供する「下野新聞データベースplus日経テレコン」。  
下野新聞ならではの地域に密着したきめ細やかな記事と、国内外のダイナミックな動きを幅広く伝える日経各紙の記事を横断的に検索することができます。

地元密着の下野新聞、国内外の経済情報を網羅する日本経済新聞の情報を同時に検索

■お問い合わせ 下野新聞社デジタル推進室 Tel.028-625-1041 (平日、土曜9:30-17:30)

下野新聞データベース plus 日経テレコン

下野 日経

検索

<http://www.shimotsuke.co.jp/>

下野新聞社

PR